



**「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について**  
**～遺伝子治療による視覚再生の早期実用化を目指す**  
**「株式会社 レストアビジョン」へ投資～**

京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「株式会社 レストアビジョン」へ投資いたしました。

同社は、網膜疾患に起因する失明患者の視覚再生の実現を目指すバイオベンチャー企業です。未だ有効な治療法のない失明疾患に対し、いち早く患者の皆さんに治療を提供していくことを第一のミッションに掲げて開発に取り組み、遺伝子治療による視覚再生の早期実現化を目指しています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## 記

## 1. 投資先概要

企業名	株式会社 レストアビジョン
代表者	代表取締役 堅田侑作 代表取締役 宮崎輝
所在地	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階
設立	2016年11月
事業内容	再生医療等製品の研究開発

## 2. 投資について

本件投資により、「株式会社 レストアビジョン」は、経営管理の体制強化や人員拡充、研究開発を進めてまいります。

### 3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上